

会計学科（金融コース）カリキュラムマップ【基本/124単位】

		1年次		2年次		3年次		4年次			
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
基礎 教育 科目	基礎的な文章作成と読解力を養成	日本語リテラシーⅠ 学びの技法	日本語リテラシーⅡ 職業観・勤労観を養成 キャリアデザインⅠ	基礎的な情報収集力と発信力を養成	日本語リテラシーⅢ 進路選択の知識を得る キャリアデザインⅡ						
	組織で協働できる力を養成	ロジカルシンキング 自己管理とビジネス倫理	他者理解と信頼関係 データ分析と活用を修得 統計分析法	組織で能力を発揮できるスキルを修得	チームワークとリーダーシップ アイデアメイキング	組織で能力を発揮できるスキルを修得	プレゼンテーション				
	社会で必要になる基礎的な英語力を養成	英語Ⅰ(基礎)	英語Ⅱ(応用)	英語による口頭・文章表現力を向上	英語Ⅲ(実践)						
	地域特性を知る	群馬の歴史と文化									
	社会で必要となる教養を身に付ける	心理と行動 政治と行政	暮らしと経済 ライフイベントと価値観	社会で必要となる教養を身に付ける	民族と宗教 地域活動と社会貢献	国際事情					
	経営への動機づけ	経営導入基礎Ⅰ 地域との関わりを知る 地域創造	ビジネスを知る ビジネス基礎	経営の諸活動を知る 経営導入基礎Ⅱ							導入科目
	企業会計と経済の基礎を修得する	会计学概論	ミクロ経済学 基礎的な情報知識を得る 情報処理Ⅰ	企業経営の基礎を学ぶ 経営学概論 会計・金融に関わるモノの流れと法を理解する 流通論	情報の加工、分析を行う 情報処理Ⅱ 労働法 商法	貿易ビジネスの原則と国際経済を学ぶ 貿易論	国際経済論				学部共通 基幹科目
				小・中規模企業における簿記会計を理解する 商業簿記Ⅰ 商業簿記演習Ⅰ	商業簿記Ⅱ 商業簿記演習Ⅱ	中規模製造業の活動実態と会計処理を理解する 工業簿記Ⅰ 商業簿記演習Ⅰ					基幹科目
				学んだ会計の基礎的知識を細分化し、より深く専門的に学修する ファイナンス論	地域金融論 税務会計論	実社会において活用できるレベルまで引き上げる 経営財務論 経営戦略論	財務分析論 大企業の製造活動を理解する 工業簿記Ⅱ 工業簿記演習Ⅱ	企業における予算業務と資金の流れについて理解する 資金調達論 予算管理論	資金運用論 意思決定論		展開科目
						他分野を含んだ学修に発展させ、会計学の側面から社会や組織を理解し、実務能力の幅を広げる 人的資源管理論	マクロ経済学 経営情報管理	中小企業経営論 地域企業論			発展科目
					会計の側面から課題解決について学修する 会計実務研究Ⅰ 実社会を経験する インターンシップ	会計実務研究Ⅱ				実践科目	
					卒論作成に向けたテーマ絞り情報収集 会計学研究法	会計学課題研究	4年間のまとめ = 卒業論文作成 会計卒業研究Ⅰ	会計卒業研究Ⅱ		研究科目	

【ディプロマ・ポリシー(DP)】

高崎商科大学商学部は、所定の卒業要件を満たし、以下の能力を身に付けた者に学士の学位を授与します。

《商学部》

1. 職業人的倫理観を持ち、組織で協働できる能力。
2. 情報の収集、分析を行い、進んで課題解決に臨む姿勢。
3. 専門的分野の学びを、実務や社会で応用できる能力。
4. 大学での学びを地域に価値を還元する姿勢。

とりわけ「3. 専門的分野の学びを、実務や社会で応用できる能力。」では各学科において、次の能力を有することを求めます。

《会計学科》

1. 会計学の専門的知識を持ち、職業会計人として社会的責任を全うできる能力。
(職業会計人…公認会計士、税理士、会計に関する教員・公務員、会計に関する企業人)
2. 財務分析を行い、経営改善に関する助言を行える能力。

～卒業要件～

次の要件を満たし、124単位を修得する。基礎教育科目から必修を含み40単位を修得。必修を含み学部共通基幹科目から16単位以上、展開科目から6単位以上、発展科目及び実践科目から6単位以上を修得。